

ピアリングの現状と今後

メディアエクスチェンジ株式会社

[石田慶樹 yoshiki@mex.ad.jp](mailto:yoshiki@mex.ad.jp)

概要

1. iDCの立場から
2. パブリックリソースとピアリング

iDCの立場から

- IXにおけるピアリングポリシー
 - 「ミラーポリシー」
 - 基本は相手にあわせる
 - 結果的にフリー
 - ただし例外あり
 - カスタマが絡む場合
 - 海外とのやりとりが必要
 - 営業つきの場合

iDCの立場から(続き)

- ピアリングを積極的に進める価値
 - トラフィックを流せる環境を用意
- しかし、
 - ピアリングを制限したくなる気持ちも。。。。

iDCの立場から(続き)

- ピアリングの制限で感じること
 1. 制限しているISPは自らの顧客やエンドユーザへの説明責任を果たして欲しい
 2. デメリットは自らの手で解消して欲しい
 3. 有償ピアリングでもいいが値段なりの価値を付けて欲しい

パブリックリソースとピアリング

- **主張**
 - パブリックリソースを抱えたISPは
 - 少なくともそのパブリックリソースに関して
 - ピアリングを制限してはいけない
- **理由**
 - パブリックリソースは営業ツールではない